

吉川松伏消防組合議会視察研修について

令和元年11月7日(木)に消防組合議会視察研修を行いました。

午前中は救急活動への理解を深めるために、講習会を行った後、吉川消防署にて救急隊がどのような活動を実際に行っているのか、吉川救急隊と松伏救急隊による2つのシミュレーション訓練を見学しました。

① 食事中に食べ物を詰まらせて、意識が無くなり、呼吸もしていないといった想定。



車内収容後に救命処置をしている様子

② 歩行者が車にはねられて負傷、交差点で身動きが取れず、呼吸の苦しさや胸の痛みを訴えているといった想定。



外傷の観察をしている様子

午後は埼玉医科大学総合医療センターにてドクターヘリの視察をさせていただき、離着陸について説明していただきました。



ドクターヘリの説明を受けている様子



機体についての説明を受けている様子



ドクターヘリを背景に記念撮影

今回の視察研修を通じて、救急業務に対する理解をより深めることができました。今後におきましても、より一層、市町民の安全・安心への期待に応えられるよう、消防力の強化を図ってまいります。